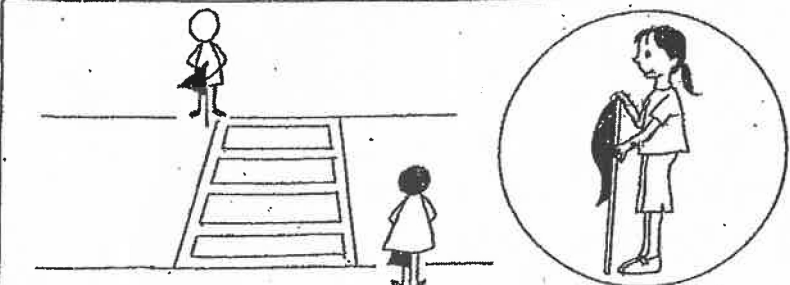

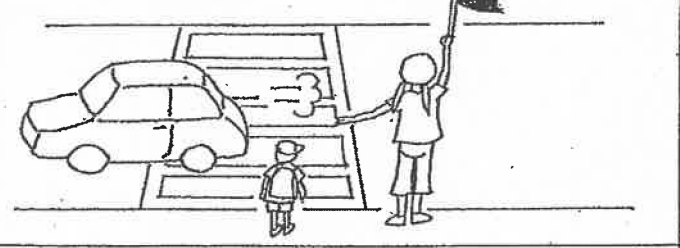
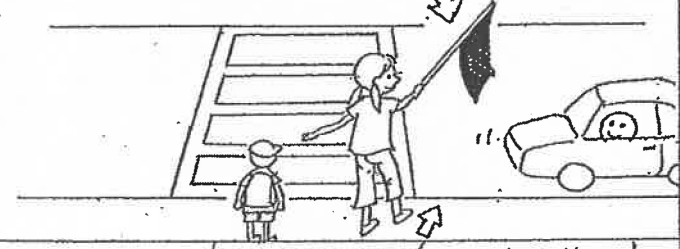



登下校時の誘導方法について

1 目的 児童の登下校時の安全を確保するため、通学路上の主要場所において誘導合図を行うことにより、児童の交通事故防止を図るとともに交通安全意識の啓発を図ることを目的とする。

2 法的根拠 (道路交通法第14条 第4項)
児童や幼児が小学校又は幼稚園に通うため道路を通行している場合において、誘導、合図その他適当な措置をとることが必要と認められる場所については、警察官等その他、その場所に居合わせた者は、これらの措置をとることにより、児童、又は幼児が安全に道路を通行することが出来るようにつとめなければならない。

3、旗振りの方法

	<p style="text-align: center;">基本姿勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 横断歩道の右側に立つ。 ○ 2人で行なう場合は対角線上に立つ。 道幅の狭い所や変形の交差点などではその場に応じて立つ位置を変える。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもが来そうになったら前もって旗を横にする。 ⇒子どもが止まる。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 旗をあげる。通り過ぎる車もあるが、無理に車を止めない。 ○ 左手で子どもを制止する。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 止まってくれる車が止まり、対向車がなければ、半歩前(右足)を出して、旗を水平よりやや上にゆっくりおろす。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体の向きを子どもたちに向け、左手で子どもたちを誘導する。 ○ 旗はそのまま車に対して水平よりやや上にあげておく。 ○ 渡り終えたら、ドライバーに会釈をして、基本姿勢に戻る。

※雨天時はカッパを着用 (傘は使用しないようにしてください)